



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE THROUGH ROTARY

“ロータリーを通じて、世界理解と平和を”

1981-82 R.I 会長 スタンレーE.マックヤブリー

第196回例会 57年 5月16日 第201号

伊藤会長テーマ 身近かな奉仕に誠を尽そう

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
43名	23名	55.8%	100%

欠席者

省略 (病欠承認者1名)

司会 SAA 富沢重徳

本日のプログラム

“ヨガ”について 山川先生

次週予定 私の人生感

座間R・C会長 吉村 茂氏

〈ゲスト〉

袁惠良君、湯学忠君、陳珉君、(中国留学生)

〈家族〉

有沢阿津子様、芦田静枝様、芦田いつ子様、

古木磯子様、郡司禎子様、伊藤星子様、

井上恭子様、北砂安子様、三浦かず江様、

鈴木好美様、寺田久子様、辻小百合様、

辻あゆみ様、松崎祐子様、松崎智彦様、

松崎麻由子様、伊藤克枝様、保田とく子様

〈会長報告〉 副会長 寺田 伍六君

本日は第三回の家族会を開催致しましたところ多くの方々のご参加を頂き誠に有難うございます。

伊藤会長は本日町田ロータリークラブの20周年記念式典に参列する事になり本日欠席する事になりよろしく申しておりましたのでお伝え致します。

さて、本日は天候も良く五月晴れであり奥様方をはじめ御家族の皆々様一日ゆっくりと楽しんで頂き、ロータリーの基本でありますより一層の親睦をお計り頂きたいと存じます。又本日の家族会をご計画下さいました親睦委員長さんをはじめ、委員の皆様を代表しお礼申し上げご挨拶と致します。ありがとうございました。

なお本日は、会長報告は特にございません。

〈幹事報告〉 幹事 辻 国明君

皆様本日は大変ご苦勞様でございます。

幹事報告は特にございませんが、5月20日は本日の振替休日となりますのでお間違いのないように願います。

〈委員会報告〉 委員長 伊藤 英夫君

本日は皆様大勢のご参加を頂き有難うございました。前2回の家族会はお子様など比較的若い方向けの企画でございましたが、今回はどなたでも満喫できるよう取り運んだつもりですが如何でしょうか。特にこの三津浜の魚貝類は新鮮そのものを特に土屋副会長のお骨折りで注文したものです。料理、飲物等は十分に用意してありますのでごゆっくりお過ごし下さい。

その他、お祝いの方々のご紹介は次週に行います。

〈S.A.A.より〉 富沢 重徳君

本日は家族会に於る特設例会場でございますのでその他委員会報告は省略させていただきます。

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40

大和市商工会館内

☎ 0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4

八千代信用金庫大和支店4階

☎ 0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

会長：伊藤 正 男

副会長：寺田 伍 六

幹事：辻 国 明

会報委員：古木・大高・合田・松本(三)

〈特別寄稿〉

R Y L A 青少年指導者養成セミナー参加者の感想文が届きましたので掲載致します。

「セミナーを終えて」 樋口 牧夫

初めに第五回青少年指導者養成セミナーにご推薦下さった方々、又このセミナーをご指導、ご援助下さった方々、神奈川県臨海青少年センターの本城課長をはじめとして、我々をお世話下さった職員の皆様には、心から厚くお礼を申し上げます。

三日間の研修を終了して、「本当に楽しかった!」という印象が全てである。

私達は必然的に職場や地域社会に於いて、直接的にも間接的にも若い人達を指導してゆかねばならない立場である。人と人の出会いの場であり、人と人のつながりは共通の事柄であるならば、共に楽しむと云う事は、人を導く時重要な役割りを果たすであろう。その意味から云えば、今回のセミナーは、半ば以上の成功であると感じています。それにつけても、人を指導する事が、如何に困難であるかと云う事を思い知らされたのです。講話の内容、セミナーのスケジュール、或はロータリー・クラブそのものに対する批難も少なくはなかった。しかし、我々と三日間寝食を共にし、行動を共にして頂いた、渡辺ガバナーや、他のロータリアンの方々、早朝から夜遅くまでお世話下さった方々には、唯々、心うたれるばかりです。

人を指導すると云う事は、何百万回の言辭を表するよりも、又何百万章の美文、名文よりも、その人の日々の行動が、情熱が、他人を指導しむるものである事を改めて認識した次第で、自身の経験の浅さに身の縮む思いがいたします。

最後に、このセミナーも今回で五回を数えるようで、今後も新しい輪を広げて頂く事を期待致します。

しかしながら、古い輪が消えて無くならぬよう、花ならば、時々水をかけていただきたいと思う次第です。

